

動物公園の経営改善に向けた取組状況について（平成 28 年度）

1 リスタート構想について

動物公園は開園から 30 年経過し、老朽化による大規模改修を必要とする時期にきています。千葉市動物公園リスタート構想（以下「リスタート構想」という。）は、集客に結び付く魅力的な展示に改善することなどにより、「市民に身近な動物園、都市の活性化につなげる集客観光施設」として再生を図ることを目的に策定されました。

展示改善に係る主な内容は以下のとおりです。

- ①動物公園全体を生息環境と地域を組み合わせた 4 つのゾーンに再編
- ②動物を楽しくわかりやすく見せる「特徴展示」の実現
- ③動物科学館を「なんでも動物館」と位置付け展示内容を見直し
- ④教育機能を強化するための「学習施設」の新設
- ⑤休憩機能やサイン・案内機能など利便施設の充実

平成 27 年 3 月に策定された千葉市第 2 次実施計画（平成 27 年度～平成 29 年度）では、リスタート構想に基づいて、ライオンを中心としたアフリカ平原ゾーンや、遊園地跡地の子どもゾーンの整備などをすることとしています。

2 経営改善に向けた取り組みについて

リスタート構想では、目標の一つに「持続可能な運営体制の構築」を掲げ、将来にわたって持続的な経営を続けるために、集客に結び付く魅力的な展示に改善するための必要な投資を行いながら、市税投入額（一般会計繰入金）の減少を目的とした健全な財政運営を目指すこととしています。

そして、収支の改善等に向けた取り組みとして主に以下の項目を掲げています。

- ①集客力の向上 ②入園料の設定の見直し ③効率的で効果的な人員配置
- ④寄附金・協賛の拡大、広告を活用した収入の確保
- ⑤組織体制の見直し ⑥民間活力の導入 など

3 経営目標

リスタート構想の基本理念である「市民に身近な動物園、都市の活性化につなげる集客観光施設」として、必要な投資を行いながら持続可能な経営を続けるために、以下の目標を設定しています。

- (1) 集客力を向上させるあらゆる取り組みを行うことにより、平成 29 年度以降の来園者数を **年間 80 万人以上** とする。
- (2) リスタート構想を推進するための必要な投資を行いながら、市税投入額（一般会計繰入金）を中長期的に **平成 25 年度決算（6 億 8,700 万円）から減少** させる。

4 平成 28 年度の具体的な取組み

経営目標を達成するため、平成 28 年度は次の事項に取り組みました。

(1) 集客力を向上させる取組み

リスタート構想	具体的な取組み
飼育員による魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・動物ガイドの内容の充実や質の向上 ・既存の展示改善を検討するため、飼育員ほか内部職員で構成するプロジェクトの推進 ・動物解説補助板の内容の見直し
種の保存	<ul style="list-style-type: none"> ・オランウータンなど希少動物の繁殖を推進 ・世界動物園水族館協会の加盟を契機とした国際的な動物園を目指す活動に関する積極的な情報発信 ・市の鳥コアジサシの保全事業に向けた研究者、関係機関との調整及び情報交換
I C T の活用による交流と情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすいホームページへ更新 ・ツイッターによるきめ細かな情報発信の強化 ・AR 動画や動物図鑑アプリの配信 ・メディアへの積極的な情報提供と取材協力 ・毎月のイベント情報や季節感あるポスターをモノレール駅や市内公共施設等で定期的に掲示 ・市内小中学校を通じて児童生徒一人ひとりに広報物を配布
おもてなしの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・園内事業者の従業員を含めた職員全員を対象とした救急救命講習の実施 ・ボランティアとの協働による園内ガイド等サービスの充実 ・千葉県民の日（6 月 15 日）に特別開園
休憩・飲食・物販機能の充実等	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークスペースの新設（レクチャールームの改修） ・バーベキュー場の新設（ふれあい動物の里） ・公募によるレストラン売店事業者の切り替え（H29.4 月から）
ターゲットの明確化、ファンの拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・休園日を水曜日に変更し、（学校の振替休業などで比較的に来園者が多く見込まれる）月曜日を新たに開園日とすることにより、市民のレクリエーション機会を創出 ・入園料改定後もパスポート料金を据え置きとすることによるリピーター

	<p>の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨格標本を用いた動物園の楽しみ方・学び方の提案 ・楽しみながら学べる子ども向けワークシートの公開
多様なイベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・リニューアルオープン式典の開催 ・ライオンを前面に出したイベントの開催 ・絵本の読み聞かせ会の開催 ・桜ガイドや事務所前お花見開放など植物に関わるイベントを開催 ・動物に関する図画の展示会開催 ・ふれあい動物の里運営事業者による各種イベントの開催
民間企業や大学等との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・そごうやイオン店舗内での広報活動 ・千葉都市モノレールとの連携による乗車券と入園券をセットにした割引切符の販売 ・千葉あそび等旅行代理店主催企画の受入れ

(2) 市税投入額（一般会計繰入金）を減少させる取り組み

リストアップ構想	具体的な取組み																					
入園料等の設定の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・入園料及び駐車場使用料の改定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>改定前(～H28.3.31)</th> <th>現 行</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入園料(大人)</td> <td>500円</td> <td>700円</td> </tr> <tr> <td>(小中学生)</td> <td>100円</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>年間パスポート(大人)</td> <td>2,500円</td> <td>(据置)2,500円</td> </tr> <tr> <td>(小中学生)</td> <td>500円</td> <td>廃止</td> </tr> <tr> <td>駐車料金(普通車)</td> <td>500円</td> <td>700円</td> </tr> <tr> <td>(大型車)</td> <td>2,100円</td> <td>2,800円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※小・中学生は、教育施設としての機能強化を図ることを目的に無料化</p>	区 分	改定前(～H28.3.31)	現 行	入園料(大人)	500円	700円	(小中学生)	100円	無料	年間パスポート(大人)	2,500円	(据置)2,500円	(小中学生)	500円	廃止	駐車料金(普通車)	500円	700円	(大型車)	2,100円	2,800円
区 分	改定前(～H28.3.31)	現 行																				
入園料(大人)	500円	700円																				
(小中学生)	100円	無料																				
年間パスポート(大人)	2,500円	(据置)2,500円																				
(小中学生)	500円	廃止																				
駐車料金(普通車)	500円	700円																				
(大型車)	2,100円	2,800円																				
効率的で効果的な人員配置、組織体制の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・課を廃止し、グループ制による柔軟な人員配置 ・企画、営業等集客に係る業務を集約した企画広報班による営業の強化 																					
寄附金・協賛の拡大、広告を活用した収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・動物公園カレンダーなど寄附金付き商品の販売 ・クラウドファンディングの受入れ ・広告付き物品協賛の推進 ・ライオン展示場にネーミングライツを導入 ・デジタルサイネージの園内設置検討 																					
民間活力の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・動物科学館及び子ども動物園運営を民間に委託 ・ふれあい動物の里の管理運営を民間事業者に許可 																					

	・清掃等管理業務委託に事業者の企画提案を取入れ
--	-------------------------

5 動物公園の入園者数・決算の推移（達成状況）

(千人・百万円)

区 分	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算
入園者数	638	613	575	541	677
歳入合計	521	349	366	1,059	520
(内訳)					
入園料	146	143	132	126	199
駐車場使用料	64	61	58	55	90
遊戯施設使用料	129	103	21	0	0
市債	72	9	111	853	148
雑入ほか	110	33	44	25	83
歳出合計	1,126	1,036	982	1,690	1,006
(内訳)					
給与費	423	395	324	321	320
運営費・施設管理費等	526	552	480	441	457
施設整備費	82	6	107	855	148
公債費	95	83	71	73	81
収支差引(一般会計繰入金)	605	687	616	631	486

※表示単位未満四捨五入のため、合計は合わないことがある。